

## 【27】空手道競技

- 1 期 日 平成30年7月8日(日) 1日間
- 2 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ  
〒640-8319 和歌山県和歌山市手平2丁目1-1 TEL 073-433-0035
- 3 審判会議 平成30年7月7日(土)  
ダイワロイネットホテル和歌山 17時00分～  
〒640-8319 和歌山県和歌山市七番丁26-1 TEL 073-435-0055
- 4 日 程 平成30年7月8日(日)  
・選手受付 9時00分～9時20分  
・監督者会議 9時10分～9時20分  
・開会式 9時30分～10時00分  
・競技開始、終了 10時00分～16時00分  
・表彰式、閉会式 16時05分～16時30分

### 5 種目等、参加人員

種 別	種 目	本大会出場府県数	参加府県数	監 督	選 手	合 計
成年男子	形 個人戦	2	6	1	1	36
成年女子		2	6		1	
少年男子		2	6	1	1	
少年女子		2	6		1	
8ブロック自由選択		1				
登録会員数上位自由選択		1				

### 6 競技規定

形競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

(ア) 1回戦 上位4名を選ぶ。(採点方式)

決勝トーナメント 1位と3位及び2位と4位が対戦する。(旗判定方式)  
3位決定戦を行う。

(イ) 1回戦は第1指定形または第2指定形、決勝トーナメントは自由形とする。

自由形は、空手競技規定の「付録7：指定形リスト」「付録8：得意形リスト」とする。

ただし、同じ形は使用しない。(決勝戦までは、指定形×1、得意形×2計3つの形が必要)

(ウ) 審判員は、5名とする。

### 7 出場資格

- (1) 選手は、公益財団法人全日本空手道連盟の会員であり、各府県空連が出場資格を考慮の上選考した選手であること。
- (2) 公認段位取得者であること。
- (3) 平成30年度傷害保険加入者であること。
- (4) 成年は平成12年4月1日以前に生まれた者。  
少年は平成12年4月2日以降に生まれた者。
- (5) 登録選手以外の出場は認められない。選手の変更も認められない。  
居住地 勤務先 学校 ふるさと制度のいずれかが当該府県に所在すること。
- (6) 監督は、①公益財団法人全日本空手道連盟公認全国又は地区の審判員資格と②公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ以上の資格の両方(①及び②)の有資格者であること。

## 8 表彰

- (1) 男女総合成績第1位の府県に、優勝旗を授与する。
- (2) 各種目の第1位から第3位までに、賞状を授与する。  
総合成績の得点算定基準は、次のとおりとする。  
※ 個人 1位=8点 2位=7点 3位=6点

## 9 審判員

形審判員は、公益財団法人全日本空手道連盟全国形審判資格を有する審判員の中から、近畿地区協議会が指名する。また、会派などを考慮して審判構成を行う。

## 10 服装

- (1) 審判員 グレー系のズボン、紺色ブレザー（シングル）全空連指定ネクタイ、白半袖シャツ、黒色審判用シューズ、黒または紺色ソックス、笛。
- (2) 監督 空手衣に、大会事務局で配布する腕章を着用する。
- (3) 選手 白無地、清潔な空手衣に各府県名マークを左胸、ゼッケンを背中中央部に縫い付けること。帯は大会事務局で準備するが、各自用意しても良い。
- (4) 競技役員 グレー系のズボン、白半袖シャツ、黒または紺色ソックス。  
(注) 選手・審判員は上記服装を遵守すること。  
(違反者は審判長権限において出場を許可しない場合もある。)

## 11 参加申込

申込期限 平成30年5月23日（水）必着のこと。

## 12 組合せ抽選

近畿地区協議会で厳正に行う。

- (1) 日時 平成30年6月3日（日）  
場所 エディオンアリーナ大阪 第4会議室 17時30分～  
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36

## 13 その他

- (1) 競技中の事故については、大会本部で応急処置をするが、その後の治療は負傷者の所属する各府県連盟の責任で行うこと。健康保険証を必ず持参すること。
- (2) 各府県連盟の責任者は、選手の体調を把握し、体調不良の選手を出場させないこと。
- (3) 参加選手はあらかじめ医師の健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (4) 形選手の自由枠選手は、各府県から報告された形選考委員各1名により、大会当日決定する。